8月
行事予定

※感染対策にご協力の上、法要にご参加いただけます。
（感染状況に応じて、変更する場合がございます）

今月のご縁日

とうみょうこう
灯明講

8/20
日曜日
11:00~

【寺務所にて受付中】 **講金2000円**

ご本尊供養には欠かせないお灯明は仏教では智慧の象徴とされております。その灯明の功徳を讃える法要を厳修いたします。お申込みの方にはお守りと豆ローソクが授与されます。

8/20
日曜日
正午

【お参り作法説明会】

8月20日（日）灯明講終了後に信徒会館大広間にてお参り作法説明会を開催いたします。今回はお参りの仕方の説明に加え実際に各末社に行き、実践交えたお参り作法の説明を行います。
猛暑が予想されますので熱中症対策を十分にしてご参加ください。

月間行事

朝まいり会

8月1日~7日　午前8時~8時半
会費：500円也
毎日参加されなくても１週間
のうちで、ご都合のよろしい日にご参加ください。継続されている方

写経の会

8月13日（日）　午前10時・午後1時
会費：500円也　定員：午前午後共に80名ずつ
お経を一文字一文字丁寧に写すことにより仏様の功徳をいただけます。

合同大般若法要

8月25日（金）　午前11時
法要料：5000円也
皆さんとご一緒にお上げする御礼の法要です。

【朝まいり会よりお知らせ】

表彰者、皆勤者を掲載します

朝まいり会で表彰者と７日間皆勤された方はいちょうにお名前をお載せいたします。名前の掲載をご希望されない場合は本堂職員までお声かけください。

要予約　坐禅の会

8月26日（土）　午前9時半~10時半
参加費：500円也
僧侶より説明を受けながら坐禅の修行を体験できます。
足の悪い方は椅子でのご参加もできます。
事前に寺務所にてご予約ください。

ライブ配信のご案内（配信QRコード）
御縁日法要・合同大般若法要のライブ配信を行っております。

皆様からのご質問、お知りになりたいことを受け付けております。
ご意見やご質問は **ituyou@matsuchiyama.jp** までメールをお送りください。

待乳山聖天
いちょう
2023年08月号
令和5年7月20日発行/No,368

発行所：待乳山 本龍院
〒111-0032 東京都台東区浅草7-4-1
☎ 03-3874-2030

山門落慶式「謝辞」

住職　平田真純

【七月一日に行われました山門落慶法要での住職の謝辞を掲載いたします】

一言ご挨拶を申し上げます。
本日は雨天の中、かく多くの皆様にご参列をいただき、誠にありがとうございます。
本日の落慶法要においては、法螺貝と素晴らしい太鼓の演奏で龍神様をお呼びし、始まりましたので、この雨は、むしろ大変目出度いことなのではないかと思います。
ただ、境内敷地には限りがあり、不十分な雨対策も相まって、皆様にご不便をおかけしておりますこと、お詫び申し上げます。

この都度の山門改築に際しましては、ご信徒の皆様、有縁の皆様の多大なるご支援、ご協力を賜りましたこと、深く感謝申し上げます。
また、素晴らしい山門の設計、建築を手掛けていただいた中島工務店様に、厚く御礼申し上げます。
おかげさまをもちまして、新しい山門は無事完成し、引き続き行われる境内整備工事も順調に進むことと存じます。
予算を越えました皆様のご浄財は、より皆様が落ち着けるような境内および堂塔伽藍の整備に活用させていただきます。
その計画内容に関しましては、当山広報誌等にて、逐次ご説明申し上げてまいる所存でございます。

神社仏閣は、ご信徒の皆様、地域の皆様をはじめ、多くの方々の心の拠り所として、必要不可欠の存在と思います。仏様神様に手を合わせて得られる自然なモラルは、今の時代状況においては、ことさら大切なことと思われます。
今後も、皆様が、本尊聖天様の大きな利益に浴されるよう、心の落ち着く環境を心がけてまいりたいと存じます。
聖天様、十一面観音様、およびすべての神様仏様のもと、皆様のますますのご発展を祈念いたしまして、簡単ではございますが、私のご挨拶にかえさせていただきます。

「地蔵尊供養会　報告」

6月24日（土）11時より地蔵尊供養会を執り行いました。当山の地蔵尊は子育て地蔵としても篤く信仰されており、子供たちをお守りし健康や成長祈願、学業成就などを願う方々も多くいらっしゃいます。法要では地蔵菩薩本願経を山門隣の地蔵堂と庭園の地蔵堂にて参加者の皆様とお唱えし、地蔵尊のご加護をお授かりいたしました。

「お宮参　報告」

6/17　梁瀬紗帆さん（やなせさほ）　ご宝前にて無病息災を祈念し、行者よりお加持を授かりました。健やかなご成長をお祈り申し上げます。

「山門落慶奉告法要　報告」

7月1日に山門落慶式及び奉告法要を執り行いました。当日は生憎の雨模様でございましたが、多くのご信者の参列のもと盛大に法要が執り行われました。法螺の合図で始まった太鼓の迫力ある演奏の中、お練り行列が山門へ向かい、お清め法要を執行しました。続いてテープカット、来賓のくぐり初めが行われました。その後本堂内にて落慶奉告法要並びに記念式典を行いました。山門の完成を聖天さまに報告したあと、湯島聖天のご住職をはじめとしたあたたかな御祝辞を頂きました。
山門改築にあたりましては、多くのご信者の多大なご支援とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。余剰金に関しましては今後の境内整備にあてさせていただきます。なお最終的な収支は後日当誌等でご報告いたします。

7月の朝まいり会表彰者・皆勤者

二年　八景裕一　半年　森泉綾　　皆勤者　川崎員子
二年　深川由美　　佐藤益美　　渡邊善子
一年　石本夕子　　二十里寿美（敬称略）

待乳山
山内散策

～送水口、放水口～

消火用水を送水口(そうすいこう)から放水口まで送り消火活動を行うための消防用設備です。
今では消防車の性能が良くなったので、高層ビルや地下など以外では使われていません。
天狗坂の登り口には送水口が、登って本堂の脇には放水口が設置されております。
送水口には、SIAMESE CONNECTION(サイアミーズコネクション) と書かれております。
SIAMESE とは、二口・双頭と言う意味です。

当山の駐車場に設置されているものは昭和二十三年以前の古いタイプのものです。この時期の送水口は輸入品であったり、アメリカの模倣で作っていた為そのまま英語表記になっております。このような古い型のものが現存しているのは都内でも非常に珍しいとのことです。普段は気に留めることもない過去の遺物ですが、本堂を守ろうという当時の人々の気概が伝わってくるような佇まいを味わってください。